

協働よろず通信 (2021.8)

担当：清水町産業観光課

協働まちづくり係 (055-981-8238)

令和3年度は第5次清水町総合計画のスタートの年度です！！

～キーワードは『協働・協創』～



総合計画とは・・・

将来都市像の実現に向け、今後10年間のまちづくりの指針となるものであり、本町の最上位計画となるものです。

清水町の将来都市像【**くらしやすさで未来をともにつくるまち・清水町**】

将来都市像の実現に向けた取組方針の一つに、まちのみんなが意見を出し合い、まちづくりに反映させていく『協働・協創』が掲げられています。

協働・協創とは・・・



これまでの公共サービスについては、行政が担うべきものという考え方で行われてきましたが、年々増加傾向にある社会保障費などによる厳しい財政状況が強られる中、多様化する地域課題や行政課題に迅速かつ的確に対応するため、行政だけではなく、町民や事業者等、関係者全員が対等の立場で、共に協力して各々の課題解決に取り組んでいくことです。

町では今後、地域づくりの推進を図ることを目的に、自主的に活動を行っている町民活動団体について、随時、紹介していきたいと思えます。

柿田こども食堂

代表：久保田 (055-972-2356)



団体構成員・・・全5名

活動日時・・・毎月、第1土曜日(11時～13時)

活動場所・・・柿田公民館

料金・・・1食当たり、中学生以下無料、高校生以上300円

その他・・・現在、コロナウイルスの影響により、テイクアウト形式にて、毎月、限定60食を提供。従来は公民館ホールにて、会食形式で開催している。



こども食堂とは・・・

近年、経済的な理由から満足に食事をとれない子ども、インスタント食品やお菓子などで済ませてしまう子ども、共働き家庭やひとり親家庭等、家庭の事情により一人で食事をする子どもがいるなど、子どもの食に関する問題が多くなっています。「こども食堂」は、栄養バランスのとれた食事の提供や、「孤食」を改善する狙いの他、子どもが一人でも安心して利用できる「子どもの居場所」づくりの役割も期待されています。



こうした活動が、子育て支援や貧困対策に繋がるんだね！

※本活動に興味を持った方は、代表の久保田まで！！